

爆ネット通信

第17号
H24.7.27

熊本県爆発物原料取扱業者等ネットワーク事務局
熊本県警察本部外事課
096-381-0110(内線5719)

市販の薬品・肥料・塗料等が爆発物に!

昨年7月、ノルウェーで発生した連続テロ事件では、市販の化学肥料などから製造された爆発物が犯行に使われるなど、世界各地において手製爆弾によるテロが相次いでいます。

爆発物の原料と成り得る化学物質は、薬局、ホームセンター等の店頭における購入やインターネットを利用した購入が可能な状況にあり、我が国においても、市販の化学物質から爆発物を製造する事案が度々発生しています。

警察では、爆弾テロの未然防止の観点から次の11品目を重点として、取扱い事業者に対する個別訪問等の対策に取り組んでいます。皆様のご理解と、ご協力を、よろしくお願いします。

《毒劇物法指定物質》①過酸化水素水 ②塩酸 ③硫酸 ④硝酸 ⑤塩素酸カリウム ⑥塩素酸ナトリウム
《その他の指定物質》①尿素 ②硝酸アンモニウム(硝安) ③アセトン ④硝酸カリウム(硝石) ⑤ヘキサミン

《業者の方へのお願い》

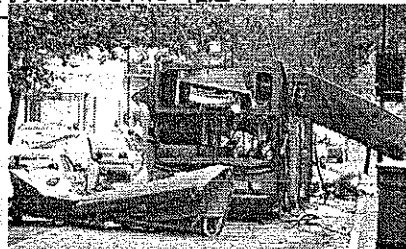
- 販売時における本人確認の徹底
- 盗難防止等の保管・管理の強化
- 不審な購入者を認知した際の通報

不審な購入者を判断する着眼点(例)

- 使用目的が不明、曖昧、不自然
- 個人では不自然な大量購入
- 購入者の住所が遠方
- 氏名等を明らかにしない、難色を示す
- 譲受書の記載が雑
- 同じような薬品等を何度も購入
- マスク、サングラス、帽子等で顔を隠す
- 手や指先が薬品かぶれ、店内で手袋使用
- インターネットによる購入、学生の購入



2005年7月発生の、ロンドン同時多発テロにおいても、化学薬品を使用した爆弾が使用された(写真は爆破された2階建てバス)



対応要領

次の要領で最寄りの警察署へ通報をお願いします
《来店の場合》購入目的を聴取し、人相特徴、車両ナンバーなどを記録
《電話の場合》「在庫を確認しますので折り返し連絡します」等と応対し氏名、連絡先を聴取

学生による爆発物製造・爆破事案

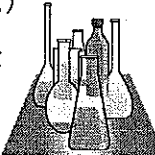
本年4月、北海道において、火薬を製造する目的で高校から薬品などを盗んだとして、高校生が逮捕されました。

同生徒は「爆弾に興味があった。山中で爆発させた」などと話しています。

《過去の同種事案》

- 中学生4人がインターネットで爆発物の製造方法を調べ、学校理科室から薬品を盗む
- 高校生が、同級生全員を殺害するために手製爆弾製造を計画し、量販店やインターネットで原材料を購入(爆弾は未完成)

夏休みに入り、同種事案の再発が懸念されます。販売や問合せに際しては、使用目的聴取、身分確認の徹底をよろしくお願いします。



本年10月、東京でIMF・世界銀行年次総会



2012
TOKYO
ANNUAL MEETINGS
INTERNATIONAL MONETARY FUND
WORLD BANK GROUP

10月12日から14日まで、東京都内において第67回国際通貨基金(IMF)・世界銀行年次総会が開催されます。

同会に対して、様々な勢力による妨害行為等が予想されております。

また、各国要人が多数来日するこれら国際会議は、テロの標的となるおそれがあります。

(上記写真のロンドン同時多発テロは、英国でG8サミット開催中に発生し、56人が死亡しております)

警察ではテロ防止のための警戒を強化しておりますので、ご協力をお願いします。

爆 ネット通信

第18号
H25. 8. 5

熊本県爆発物原料取扱業者等ネットワーク事務局
熊本県警察本部外事課
096-381-0110(内線5719)

「何か変」と感じたら、直ぐに通報下さい!

海外では、市販の薬品や肥料等を原料として製造した手製爆弾によるテロ事件が多発しています。日本国内においては、「爆発物への興味」「個人的な恨みに対する報復」などから手製爆弾を製造し、実際に爆破する事案も発生しています。こうした事案を未然防止して、安全・安心な社会を実現するためには、原料となる物質の販売・取扱いをされる皆さまのご協力が必要です。

● 通報すべきか迷ったら通報を!

手製爆弾の製造は時間を要するものでないため、爆発物の原料が揃ってしまえば、直ちに爆弾を作られ、テロ等に使用される可能性もあります。

不審性がハッキリせず、通報すべきかの判断に迷われることもあるかと思いますが、その後の調査は警察で実施しますので、速やかな通報をお願いします。



● 使用目的や連絡先の確認を!

不審購入者の来店や、電話での在庫問合せに対しては、使用目的を確認し、できる限り相手の連絡先などを聴取して下さい。

また、来店者の車両ナンバー等のメモをお願いします。

(応対例) ~ 「在庫を確認して、こちらからお電話しますのでお名前とご連絡先を教えてください」



● ロールプレイング型訓練を実施しています!

警察署員が訪問時に、「不審購入者が来店した場合」、「電話で問合せがあった場合」の対応要領を模擬体験して頂くための訓練を実施しています。

お忙しい時間を避け、短時間での実施を心掛けておりますので、ご協力をお願いします。

爆発物原料 指定11品目

《毒劇物》 ①過酸化水素 ②塩酸 ③硫酸 ④硝酸 ⑤塩素酸カリウム ⑥塩素酸ナトリウム
《その他》 ⑦尿素 ⑧硝酸アンモニウム ⑨アセトン ⑩硝酸カリウム ⑪ヘキサミン

高校生、爆発物を爆発させる映像を動画サイト投稿(京都)

《事案概要》

- 6月下旬、京都府内の高校生とみられる男性が、インターネットの動画サイト「ユーチューブ」に「銅テルミット」等を題した爆発物を爆発させる映像数点を投稿しました。
- 同映像は、歩行者の直近で爆発させる場面など、悪質性の高いものでした。
- 京都府警察では、投稿した男性や関係者から事情を聴取するなど、慎重に捜査を進めています。



※ 過去にも中高生による興味本位等の動機による爆発物製造事案が複数発生しています。

夏休み中は特に、同種事案の発生が懸念されますので、身分確認、使用目的聴取を徹底して下さい。

「ボストンマラソン」における爆弾テロ

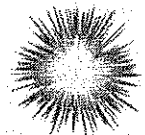
《事案概要》

本年4月15日、米国で開催されていたボストンマラソンのゴール付近2か所で爆弾が爆発し3人が死亡、200人以上が負傷しました。容疑者2人は、チェチェン系移民の兄弟で、イスラム過激主義に影響を受けて犯行に及んだものとみられます。

《爆弾について》

犯行に使用された爆弾は、圧力鍋の中に火薬や釘等を入れたものでした。

容疑者は、インターネットに掲載されていた製造法を参考に爆弾を製造したものとみられています。



ホームセンター業者等の皆さま
※ 「圧力釜」の大量購入、釘と一緒に購入等の情報につきましても、速やかに通報頂きますようお願い致します。